

R 2 年度子どもの体験活動事業補助金の実績 各団体の活動（プレーパークほか）

名称	なんかする会？	そとあそびの学び舎 プレーパーク	いわみざわこどもキャンパス
参加者数など	高校生以下を対象 7月：水遊び、約70人 9月：音楽遊び、約45人 1月：雪遊び、約50人 2月：雪遊び、約50人	高校生以下を対象に東山公園 で開催 9月：約20人 11月：約30人 1月：約45人	中学生以下を対象 9月：公園あそび、5人 10月：やきいも、9人ほか 1月：かまくらづくり、約40人 3月：大運動会、約30人
実施頻度 活動時間	全4回実施 7月： 13:00-16:00 9月： 12:00-15:00 1,2月： 12:00-15:00	全3回実施 9月： 10:00-15:00 11,1月： 10:00-12:00	全4回実施 9,10月： 13:30-15:30 1,3月： 13:00-15:00
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ママ友を中心に活動 ・学生スタッフ10人前後の協力を得て運営、保護者は主に見守りの役目を担う 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人SLDIのスタッフを中心に活動 ・指導面では岩見沢プレーパーク研究会と連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生20名が交替で活動し、子どもの主体性を優先 ・開催場所は大学キャンパスから、市内公園や学校グラウンドに変更
活動資金等の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域のボランティア中心の活動で、現段階では協賛企業等からの支援は受けず、補助金を頼りに活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレーパークの経験が少ないスタッフが中心であったことから、協賛企業等からの支援は受けず、補助金を頼りに活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初、協賛企業等からも支援を受けて大学キャンパスを会場に企画したが、コロナ禍で活動が制約され、経費を大幅に圧縮
他団体や支援策との関連など	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフが所属する岩見沢プレーパーク研究会などの活動実績を踏まえ、これにダイナミックな活動として、学生団体とも連携した 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人SLDIならびに岩見沢プレーパーク研究会の活動実績をもとに取り組むとともに、学生団体とも連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験活動に当たる他団体の活動に参加し、サポート役としての経験も積んだ
広報活動、創意工夫点など	<ul style="list-style-type: none"> ・市教委の後援をとり、市広報紙にも掲載 ・最寄りの小学校にチラシを配布し、SNSなどでもPR ・子どもを飽きさせない多様で特色あるメニューを準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・市教委の後援をとり、市広報紙にも掲載 ・SNSなどを活用し、SLDI等の関係者にも情報を提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・市教委の後援をとり、市広報紙にも掲載 ・会場もしくは会場に近い小学校にチラシを配布
活動の様子			